

推進委員ちば

Vol.416

2026. 1.

千葉県交通安全活動推進センター

謹賀新年



玉前神社(長生郡一宮町)

令和8年 交通安全年間スローガン決定! (内閣総理大臣賞)

《自動車の運転者 (同乗者を含む) に呼びかける部門》

急ぐほど 狹まる視野と 増すリスク

《歩行者等 (自転車等利用者を含む) に呼びかける部門》

親を見て 子供も止まる 赤信号

《子どもたちに交通安全を呼びかける部門》

車から ぼくたちみえない 手をあげよう



年頭のごあいさつ



千葉県警察本部
交通部長

植竹 昌人

明けましておめでとうございま
す。

千葉県交通安全活動推進センター
及び地域交通安全活動推進委員

の皆様におかれましては、御家族、
御親族とともに穏やかな新春をお
迎えのことと心からお慶び申し上
げます。

皆様には、平素から地域におけ
る交通安全活動に御尽力いただき
とともに、警察行政の各般にわた
り、深い御理解と御支援を賜つて
おりますことに厚く御礼申し上げ
ます。

さて、令和7年中の交通情勢を
振り返りますと、交通事故死者数
は、全国ワースト上位であつたほ

か、飲酒運転による交通事故は、
一定数減少したものの、いまだに

多く発生しており、大変厳しい情
勢であります。

このような情勢を踏まえ、悲惨
な交通事故を1件でも減らすため、
県警といたしましては、「飲酒運
転の根絶に向けた取組の推進」、
「歩行者保護『ゼブラ・ストップ』
等の徹底」、「運転に集中させる
ための交通環境の醸成」、そして
「自転車その他の小型モビリティ
対策の強化」を4つの柱に掲げ、
飲酒運転を始めとする悪質・危険
な交通違反の指導取締りを徹底す
るほか、こどもや高齢者を始めと
する歩行者の安全確保、自転車や

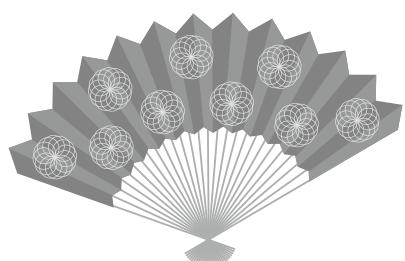
小型モビリティ利用者の交通安全
意識の向上への取組や交通安全施
設の整備など、県内の交通実態を
踏まえた各種対策を推進して参り
ます。

本年4月からは、16歳以上の自
転車運転者の交通違反に対し、交
通反則通告制度、いわゆる「青切
符」制度が導入され、自転車の交
通違反で検挙された後の手続きが
大きく変わります。県警といたし
ましては、中学生や高校生を始め
とした若者世代を中心に、交通ル
ールの理解と遵守の徹底を図ると
ともに、交通反則通告制度の周知
に向けた交通安全教育や指導啓発
活動を推進し、自転車の交通事故
防止対策を講じて参ります。

結びに、千葉県交通安全活動推
進センターの益々の御発展と地域
交通安全活動推進委員の皆様の御
健勝と御多幸を心から祈念申し上
げ、年頭の御挨拶とさせていただ
きます。

通安全県ちば」の実現に向け、引
続き、交通事故の防止と交通安全
活動にお力添えを賜りますようお
願い申し上げます。

皆様方におかれましては、「交
通事故を防止するためには、
警察、関係機関・団体、地域等が
一体となり、社会全体の交通安全
意識の向上が不可欠であります。
皆様におかれましては、「交





**千葉県警察本部交通部
交通総務課長**

松本 安弘

謹んで、新年のお慶びを申し上げます。

千葉県交通安全活動推進センター及び地域交通安全活動推進委員の皆様におかれましては、平素から、交通安全活動に御尽力いただきとともに、警察行政各般にわたり、深い御理解と御協力を賜つておりますことに心より感謝申し上げます。

二つ目は、「飲酒運転の根絶に向けた取組の推進」です。飲酒運転は、悪質・危険な犯罪であり、徹底した交通取締りを実施するほか、ドライバーのみならず、飲食店や事業者等に対する広報啓発活動等を推進するなど、県民総ぐるみで、飲酒運転根絶機運の醸成を図つて参ります。

三つ目は、「運転に集中させるための交通環境の醸成」です。交通事故の特徴につきましては、亡くなられた方のおよそ半数が高齢者であつたほか、歩行中の交通事故が最も多く発生いたしました。また、減少はしたもののみ、発活動等を推進して参ります。

飲酒運転による交通事故も後を絶たず、大変憂慮すべき状況でありました。

このような情勢の中、県警では、安全安心を実感できるくらしの実現に向けた「4つの柱」を掲げ、交通事故を抑止するために各種取組を推進して参ります。

一つ目は、「飲酒運転の根絶に向けた取組の推進」です。飲酒運転は、悪質・危険な犯罪であり、徹底した交通取締りを実施するほか、ドライバーのみならず、飲食店や事業者等に対する広報啓発活動等を推進するなど、県民総ぐるみで、飲酒運転根絶機運の醸成を図つて参ります。

二つ目は、「歩行者保護『ゼブラ・ストップ』等の徹底」です。歩行者の安全を確保するため、歩行者等妨害等違反の指導取締りを推進するとともに、歩行者に対する正しい横断を促すための指導啓

方不注視、安全不確認等の安全運転義務違反であることを踏まえ、警察官の姿を見せる街頭活動や重組を推進して参ります。

三つ目は、「運転に集中させるための交通環境の醸成」です。交通事故の原因の約8割が、前

方不注視、安全不確認等の安全運転義務違反であることを踏まえ、

地域における交通安全意識の向上が不可欠でありますので、皆様に

お

かれましては、引き続き各種交通安全活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

「交通安全県ちば」の実現には、地域における交通安全意識の向上が不可欠でありますので、皆様に

おかれましては、引き続き各種交

通安全活動に御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

三つ目は、「運転に集中させるための交通環境の醸成」です。交通事故の原因の約8割が、前

方不注視、安全不確認等の安全運

転義務違反であることを踏まえ、

警察官の姿を見せる街頭活動や重

組を推進して参ります。

一つ目は、「飲酒運転の根絶に

向けた取組の推進」です。飲酒運

転は、悪質・危険な犯罪であり、

徹底した交通取締りを実施するほ

か、ドライバーのみならず、飲食

店や事業者等に対する広報啓発活

動等を推進するなど、県民総ぐる

みで、飲酒運転根絶機運の醸成を

図つて参ります。

二つ目は、「歩行者保護『ゼブ

ラ・ストップ』等の徹底」です。

歩行者の安全を確保するため、歩

行者等妨害等違反の指導取締りを

推進するとともに、歩行者に対す

る正しい横断を促すための指導啓

トの着用促進に向けた取組を推進



空港



◆街頭監視の実施

12月11日、成田空港貨物地区周辺交差点において、警察・関係団体と街頭監視を実施し、通行車両に交通事故の防止を呼びかけた。

佐倉



◆飲酒運転根絶キャンペーン

12月11日、「ナリタヤ八街店」周辺路上において、警察・関係団体と啓発物資を通行車両に配布して、飲酒運転の根絶と交通事故の防止を呼びかけた。

市原



◆飲酒運転根絶キャンペーン

12月11日、JR五井駅周辺において、警察・関係団体と啓発物資を通行車両に配布して、飲酒運転の根絶と交通事故の防止を呼びかけた。

旭



◆飲酒運転根絶キャンペーン

12月17日、旭警察署前において、警察・関係団体と「サインボード」を活用し、通行車両に飲酒運転の根絶と交通事故の防止を呼びかけた。

地域交通安全活動推進委員研修会日程

日 時	会 場	対 象 者
3月3日(火) 14:00～16:00	千葉運転免許センター (二輪棟2階 第1学科試験室) 千葉市美浜区浜田2-1 TEL 043-271-8481	令和7年中における 地域交通安全活動推進委員研修会 の未受講者

発行 公益財団法人 千葉県交通安全協会
千葉県交通安全活動推進センター
ホームページアドレス <https://www.chiba-ankyo.or.jp>



〒261-0025 千葉市美浜区浜田2丁目1番地
千葉県警察本部交通部運転免許本部内
TEL 043-271-8481